



Joint 7th International Conference on Soft Computing and Intelligent System and 15th International Symposium on Advance Intelligent Systems (SCIS & ISIS2014)

主催：日本知能情報ファジィ学会 (SOFT) 及び The Korean Institute of Intelligent Systems (KIIT)
日時：2014年12月3～6日 (4日間)
会場：北九州国際会議場 (北九州市)
参加者：約400名
主要参加国：日本, 韓国, 中国, アメリカほか15か国
セッション数及び論文数：85セッション (口頭発表299件, ポスター発表28件)
展示：3社
Proceedings 発行所：IEEE
主たるトピックス：

本学会はソフトコンピューティングなどを中心に、多岐にわたる関連分野の研究発表が行われた。その関連分野の多様性を表すように、ほとんどの口頭発表は九つのセッションで並列して進められ、それぞれの専門領域に分かれての研究発表及び議論がなされていた。口頭発表では専門ごとに細分化された研究発表が多く、学会の全体像をつかむのは難しいと感じた。しかし、口頭発表の間をつなぐように連日行われたプレナリー講演は、十分な時間をとり、各研究者の観点からソフトコンピューティング分野を俯瞰する発表であり、全体としては専門性と多様性のバランスの取れた学会であると感じた。これらの講演では、ファジー理論、機械学習、認知科学、人工知能、感性工学など本分野の中心的な研究をけん引する国際的な研究者4名による内容の濃い発表が行われた。私の参加したセッションでは、機械学習や統計的手法を用いて、実社会で得られるビッグデータを分析した研究など、最新の話題や意欲的な研究があった。こうした近年の流行であるビッグデータへの関心の高まりは、本学会も例外ではないが、一方でファジー理論、ニューラルネットワークや進化的最適化などの比較的長い伝統のある研究分野の発表も、まだまだ健在である。本学会は、古典的・伝統的な理論と、最新の話題の両方が共存し、専門性と多様性を維持し、また比較的若い学会であるため、これからも発展する可能性が十分にあるように感じられた。

(執筆者 日高昇平 正員
北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科)

20th Asia and South Pacific Design Automation Conference (ASP-DAC2015, アジア南太平洋設計自動化会議)

主催：ACM SIGDA, IEEE CASS, IEEE CEDA, 電子情報通信学会 基礎・境界サイエティ, 情報処理学会 SLDM 研究会
日時：2015年1月19～22日 (4日間)
会場：幕張メッセ国際会議場 (千葉県千葉市)
参加者：約430名
主要参加国・地域：日本, 中国, 台湾, アメリカ, 韓国, ドイツ, フランス, 香港, シンガポール, ほか合計20
セッション数及び論文数：セッション数45 (基調3, デザイナーズフォーラム4, 特別5, デザインコンテスト1, 一般26, チュートリアル6), 一般講演106件
展示：8社
Proceedings 発行所：IEEE
主たるトピックス：

ASP-DACは、電子システムの設計自動化をテーマとする国際会議であり、米国開催のDAC, ICCAD, 欧州開催のDATEとともにこの分野の4大国際会議として認知されている。1995年夏に幕張で第1回が開催された後、1997年から毎年1月頃にアジア、南太平洋地域で開催されており、20回目の今回は幕張メッセで開催された。アジア、南太平洋地域に加え北米、欧州など全世界から約430名の研究者が集まり、活発な議論が行われた。

基調講演では、ボッシュ株式会社取締役副社長のUdo Wolz博士からカーエレクトロニクス、NTT未来ねっと研究所所長の高原博士からプログラマブルネットワーク、国立情報学研究所教授の新井博士から人工知能に関して示唆に富んだ3件の講演が行われた。デザイナーズフォーラムは企業の設計現場の声を聞くことができる場の提供を目的とし、4K/8Kテレビ技術、データセントリックコンピューティングなど四つのセッションが行われた。特別セッションでは、Internet of Things、機械学習、マルチコアシステム設計技術など様々な先端技術に関する興味深い講演がなされたほか、約33%の採択率で採択された一般講演でも質の高い研究成果が発表され活発な議論が行われた。チュートリアルではノーマリオフコンピューティング、高位合成など6件の講義が行われた。また、20回記念の特別行事として、ASP-DACの発展に貢献された方々への表彰がバンケット会場で行われた。

次回は、2016年1月25～28日にマカオで開催される予定である。

(執筆者 鳥村光太郎 正員 (株)日立製作所日立研究所)